

静岡県障害者技能競技大会

製品パッキング

■内 容

パッキングとは、荷造り・梱包のことをいいます。物流行程のひとつとして、必要不可欠な「箱」と「梱包緩衝材」の組み立て、組み込み、商品の包装・梱包作業を行い、より早くより正確な仕上がりを競います。

全国大会課題の内容と同じ形式で、二つの課題を行います。

【課題1】 緩衝材の組立・結束

【課題2】 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包

■見どころ・審査のポイント

より早く、より正確な製品を作成するためには、完成に至るまでの工夫・改善が必要になります。早く作成するための改善、正確に折るための改善、向きや数量を間違えない改善、課題に合わせてどのような改善を行い、製品をつくり上げていくかがポイントです。

■ 課題例・成果物例

令和4年度 静岡県障害者技能競技大会(アビリンピック)
「輸品パッキング」競技課題

1. 課題

競技課題 1 梱束材の組立・結束【25セット(6束)／30分】
 競技課題 2 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱装【4種箱(4箱)／60分】

※競技課題1の結束符(完成品)は、競技課題2で使用します。
 ※競技課題2の中箱・化粧箱身・化粧箱蓋はカットのみの材料となります。

2. 実施内容及び実施手順

(1) 競技課題ごとに競技の説明を行います。その後競技を始めます。
 (2) 各競技は、詳細説明画のとおりです。
 ※詳細説明画は折り方の一例です。ほかの折り方や手順でも品質に影響が出る方法でなければ減点対象にはなりません。
 (3) 競技部材準備では各部材の数量確認と各部材のレイアウトを決めていただきます。

3. 実施時間

全体説明：10分 各競技課題の説明：各5分×2
 競技課題 1：30分 競技課題 2：60分

※競技当日は練習は行いません。
 ※審査・採点中は選手の労は休憩となります。

全 体 説 明	課題 1 の 説 明	競 技 部 材 準 備	競 技	審 査 ・ 採 点	課題 2 の 説 明	競 技 部 材 準 備	競 技
	10 分	5 分	5 分	30 分	100 分	5 分	10 分

→ 競技の流れ



■ 競技風景

